

# ふれあい北守谷

令和3年3月10日 発行

## まちづくり協議会、コロナ禍でも頑張ってます！

北守谷地区まちづくり協議会はこの4月で2年と半年経過します。この間、他地区のまちづくり協議会も立ち上がり、守谷市全域で9つの協議会が本格的に活動開始しました。お互いの情報交換の場としての地域の理想実現を目指すミーティングも開催されました。昨年から1年間以上に亘るコロナ禍にあって、これまでの事業のより一層の推進と新規事業の企画、立案に組織をあげて取り組んでいます。改めてその活動を報告します。

### 軽トラックの購入！！

助け合い事業と生活環境整備の活動等に利用します！



軽トラの購入と駐車場整備

### <生活環境部会>

は薬師台6丁目の自治会と一緒にやまゆり公園のベンチを高圧洗浄機を使用してクリーニングを行い、久保ヶ丘4丁目のすずめ公園、松前台3丁目のやまばと公園のベンチも、自治会の協力を得て綺麗にしました。今後も自治会の協力を得ながら他の公園も整備してゆく予定です。12月末に購入した軽トラックの駐車場を整備しました。さらに、市の花である「やまゆりの花壇」を立沢公園（郵便局側）のバス停付近に作りましたので、やまゆりが咲く6月が楽しみです。



周りの樹を伐採して駐車場を整備しました



やまゆりの花壇を作りました



立沢公園のベンチテニス同好会と一緒に作業

### くわがた公園のトイレ

コロナの影響で遅れておりましたが、2月初め着工しました。3月末までに完成予定です。快適に遊歩道をウォーキング、ランニング、長時間のイベントなどが安心して出来るようになります。



トイレの基礎、上下水道工事



綺麗になったやまばと公園ベンチ

### <交流活動部会>

### くわがた亭 朝日新聞に掲載される!!!

くわがた亭は10月、11月に3回開催しました。10月24日には朝日新聞の取材を受け、我々の街づくりのスタートがこの「集いの場」の提供であり、オープンカフェぶらぶら亭、くわがた亭であることを説明しました。今回はコロナ対策で従来のコーヒーなどの飲み物の販売は止め、その代わりに野菜販売や相続税の無料相談室、健康体操、子ども達に知恵のつく「タングラムパズル」などを行いました。今年の開催再開のヒントになる催しとなりそうです。



朝日新聞の取材模様



「タングラムパズル」



有機野菜販売



健康体操

「北守谷地区まちづくり協議会」では少しでも多くの方に事業に参加いただくため広く構成員を募集しております。協力いただける方は下記にご連絡下さい。 問い合わせ先 守谷市 生活経済部 市民協働推進課 0297-45-1111(内線131)

# <まちづくり協議会の令和3年度事業計画>

令和3年4月からの各部会の交付予算は概ね右表のようになる予定です。各部会はコロナ禍が続く中、慎重に対応しながら事業を進めます。

もりやっ子食堂(ほっとカモン)が地域福祉部会の中で活動を続けることになり、久保ヶ丘3丁目の助け合いの会が新しく活動を開始します。

また、交流部会では昨年10月発行の第20号広報紙のアンケート調査でご要望の高かった「フリーマーケット」の検討も開始しました。

部 会	予算(千円)
地域福祉部会	800
交流活動部会	530
防災・防犯・交通安全部会	830
生活環境部会	260
広報部会	250
敬老行事	1,000
協議会運営費	249
夏祭り支援	170
合 計	4,089

## < 地域福祉部会 >

4月からは次の3点を重点に活動してゆきます。

- ① 子供の見守り活動(立哨)の拡大
- ② 助け合い制度を北守谷地域全体に広げる
- ③ もりやっ子食堂の支援



立哨活動 久保ヶ丘交番前



立哨活動 御所ヶ丘小前

## <久保3助け合いの会>

久保ヶ丘三丁目は1982年に日本住宅公団(現:UR)が第1期として戸建住宅を販売した地域です。現在は住民の50%以上が65歳以上となり、1人住まいや2人住いの方が半数以上です。今後はますます高齢化、核家族化が進行するものと考えられます。

昨年10月に実施した、「まちづくり協議会のアンケート調査」とおり、「隣近所の助け合い」が如何に必要かを考えて、「久保3助け合いの会」を結成しました。

新年度より「無理なく・楽しく・ゆるやかに、お世話になるまでお世話する」をモットーに活動をスタートします。皆様のご協力をご支援をお願い致します。



久保3助け合いの会 役員メンバー

## <もりやっ子食堂(ほっとカモン)>

『もりやっ子食堂』は、守谷市市民公益活動助成金交付事業として、2018年にスタートしました。食と遊び・交流を通じて地域の子どもの心身の健やかな成長を見守り支える取組です。毎月1回文化会館内でボランティアの皆さんが手作りの食事を北守谷在住の約70~80人の子供たちに提供しています。2020年度はコロナ禍の為、『テイクアウト』方式などに変更しました。令和3年度からはまちづくり協議会の事業活動として、更に充実を図ってゆきます。



もりやっ子食堂の様子

## < 交流活動部会 >



### <ぶんぼら亭> 大山公園

**春シリーズ** 4月4日(日)~6月20日(日)  
毎週日曜10時から16時まで

- ・ コーヒー、ジュースの提供
- ・ コロナ対策を行い野外コーラスなどは止め、**有機農園クラブの野菜販売**をします。

### <くわがた亭> くわがた公園

**春シリーズ** 3月27日(土)~5月22日(土)まで、  
第2,4土曜日 10時から16時まで

- ・ コーヒー、ジュースの提供
- ・ コロナ対策を行い**タングラムパズル、有機農園クラブ他の野菜販売、無料税務相談、健康体操**を行います。

### 「こども工作教室」 <おもちゃ病院>

従来のおもちゃの修理中心から活動を広げ、ものを作る楽しみを持ってもらうため「こども工作教室」として活動をします。

### <フリーマーケットの企画>

昨年10月発行の第20号広報紙のアンケート調査でご要望が高かったため、今年の開催を目指して検討を始めます。規模、時期、場所など皆様のご意見をメールなどでお聞かせください。P6のQRコードをご利用下さい。

## < 防災・防犯・交通安全部会 >

防犯活動はまち協の「ながらパトロール」の継続し、防犯パトロールの大地域、自治会の小地域と連携し、北守谷地区を効率良く見守っていきます。交通安全活動は小学入学児童のヘルメットの補助金事業を開始します。防災活動は小学校区での地域防災訓練を実施する予定です。

9月6日(日)の守谷市の防災訓練はみずきの地区、郷州小学校体育館においてコロナ対策での避難所の設置訓練を行いました。また、それと同様の訓練を12月20日(日)北守谷公民館で、まちづくり協議会のメンバー約50人が集まり、ポップアップテントや段ボールベッドの組み立てを行いました。シェアハウスの開智国際大学生も4人参加してくれました。2月に予定していた学校区での防災訓練は新型コロナの感染者拡大のため中止いたしました。その他、10月22日(木)には松戸市にある千葉県西部防災センターで災害体験ツアーを行いました。

### 10/22 災害体験ツアー



風速30mの体験、立って歩けません。物が飛んできて危険です。

ご家庭の防災グッズの見直しや避難場所・避難経路の確認を定期的に行い、災害に備えましょう。

## < 生活環境部会 >

生活環境部会は次年度もこれまでと同様、公園ベンチの洗浄など環境改善して、住やすい、綺麗な街を目指して活動します。

自治会などの要望を受けて、遊歩道など通路に張り出ている植栽を伐採することも行います。(市との橋渡しや調整を行います)軽トラックを利用して機動的に動けるようになりました。お気軽にご相談ください。 連絡先: 宮野入さん 090 8504 2023



やまばと公園の東屋のベンチ 大変綺麗になりました!

### 12/22 地区防災訓練



段ボールベッド組み立て



大人でも 楽々寝られますよ



骨組みテントの組み立て



2人用パーティションタイプのテント



2人用ポップアップテント



あっという間に広がります



畳むのは慣れないと大変!



## 敬老行事

### 記念品タオルの配布

今年度の敬老行事は例年のやり方を変え、80歳以上の高齢者857人に10月15日から22日にかけて、敬老の記念品を民生委員の方々が、一軒一軒訪問して「大阪の泉州タオルセット」をお配りしました。最終的に97%の831人にお渡しできました。

初めての取り組みで、件数も多く大変でしたが、ほとんどの方に来てお話しが出来る様子もうかがうことが出来ました。今まで敬老会に参加されない(できない)方も多く、今回は皆さんに大変喜んでいただけました。大変良い形の敬老行事となりました。令和3年度の敬老行事はコロナの収束状況をみながらどのような形にするのかプロジェクトチームで検討してまいります。



泉州タオルセット

## アダプテッドスポーツ☆スマイル

アダプテッドスポーツ☆スマイルでは、コロナ禍においても感染予防に最大限配慮しながら活動を続けていきましたが、茨城県独自の緊急事態宣言に伴い、会場の文化会館が臨時休館となったため、ZOOMを使っての開催に初挑戦しました。オンラインでの指導経験も豊富な屋嘉部先生の元気な声かけのおかげで、初めてとは思えないほどスムーズに楽しく体を動かすことができました。制約の多い日々が続く、運動不足に悩む参加者には大変有意義な時間となりました。

今後も活動場所が確保できない場合はZOOMを有効活用しながら活動を継続していきたいと考えています。どなたでも大歓迎ですので、お気軽に関山までお問い合わせください。(Tel.080-5460-0821)

屋嘉部先生と参加者の皆さん



## キ・ターレ (北守谷児童センター) 12月のクリスマス2020



12月19日、20日、コロナ禍の中、感染予防対策に十分配慮しながら、何とか子供たちを楽しんでほしいというスタッフの思いで実現したクリスマス会。密にならない様に、予約制で4部制、各時間30人、計120人を市民ギャラリー1ヶ所で開催しました。

当日は鬼滅の刃のハンディマスクが大人気、サンタさんクリスマスツリー、2021動物カレンダー、輪投げ、竹とんぼなど、それぞれが少人数のため、難易度を高め親子で楽しめるようにしました。

12月25日には山宮館長さんがサンタさんとなり、抽選会を行い、ユーチューブで発信し再び親子で楽しめるクリスマス会となりました。

今回の高校生ボランティアさんの中には、小学生の時ボランティアをして楽しかったのでお手伝いに帰って来てくれた子もいて、子供たちの成長ぶりにスタッフの方々が感激しておりました。



# 学校教育ボランティア募集

「地域の人との関わり」の中で育った子供たちは地域を「ふるさと」として決して忘れることはない

北守谷地区の小・中学校では地域の人たちからの協力を受けて交流を図っております。「夏祭り」、「北守谷公民館ふるさとふれあいまつり」、「田植え・稲刈り」、「登下校の見守り」など様々な活動が行われています。また大井沢小学校では、OHL (Ooisawa Human Library) のシステムがあり、地域の人たちが学校行事に参画しており、松前台小学校でも学校の要請に応じて地域の方々が毎年学校の教育補助等を行っております。

この度、教育委員会生涯学習課から、「これらの学校教育ボランティア活動の充実と継続性を図るため、「(仮称)いきいきシニア地域人材ボランティアバンク」の創設をしたい」とのお話がありました。北守谷地区まちづくり協議会としては、各学校に出向いて現在の状況を伺い細部にわたり検討した結果、「出来ることからお手伝いしましょう」との考えで、地域と学校の橋渡しの役割を果たして行くこととなりました。

地域とともにある学校を目指して、「子供たちの学びを豊かにする」、「地域の将来の担い手となる人材を育成する」、守谷っ子の健全なる成長を願い、皆様のご協力と登録を是非お願い致します。

## 御所ヶ丘中学校のニーズ

- ① 教科として「職業人に学ぶ」という授業で5人程度の講師 対象：中学校1年生
- ② 職場体験の事業所を探しているので協力して頂ける会社、事業所等 対象：中学校2年生
- ③ 環境整備、草刈はPTAが学年毎6、9、11月に行っていますが、その間の環境整備、立木伐採等

## 御所ヶ丘、松前台、大井沢小学校のニーズ

- ① 行事の補助(運動会、マラソン、まち探検の引率補助など)
- ② 環境整備(枝払い、伐採、草取り、花壇作りなど)
- ③ ゲストティーチャー(道徳教育の授業、保健体育、命の学習、水、ゴミ、防災等の講話など)
- ④ 学校教育の補助(家庭科でのミシンの使い方、図工におけるのこぎり・彫刻刀の使い方、国語の毛筆作品、読み聞かせ、昔遊びなど)

募集の進め方については、別途募集要領をお配りいたしますので、登録をお願い致します。

- ・募集開始 : 2021年3月より 随時進めます
- ・実際の活動 : 2021年4月新年度より
- 問い合わせ先 : 北守谷地区まちづくり協議会
- メールアドレス : kitamoriya.m@i3.gmob.jp

マラソン大会での見守り役など、是非ご協力をお願いいたします!



# (仮称)いきいきシニア地域人材ボランティアバンクの創設

各地区まちづくり協議会を通じて、各小・中学校において、地域のボランティア指導者(協力者)を募り人材バンクを創設するものです。ご指導(協力)いただく分野は、幅広く様々な分野になると考えています。どうぞよろしくお願い致します。

## [地域人材ボランティアバンクのイメージ]



- ◇ 子供たちの学びを豊かにする!
- ◇ 地域の将来の担い手となる人材を育成する!

<編集後記>◆ 中々コロナが収まりません。我々の活動も、やるか、中止するかを決断を迫られます。やらない判断をすれば、それで終わりですが、やる判断をした時は対策をねり、手間がかかり大変です。しかし、この大変な事をやる切る事が、将来必ず役立つのではないのでしょうか。

◆ コロナなどのウイルスは突然出てきたように見えますが、実はいつもどこかに存在しています。非常に強い複製力があるということ、新型コロナは生物なのか分かりませんが、植物は環境が整えば突然芽を出し始めます。いつか「そのDNA」を復活させる機会を狙っているのでしょうか。人間のDNAも人間という環境の中で存続できているので、人間のDNAに頑張ってもらい新型コロナを打ち負かして欲しいと願うばかりです。

◆ 冴返る記憶を覚ます地の震へ (増田)

アマビエ 里山の会  
清野清さん制作



北守谷まちづくり協議会 : 0297-21-6348 メール : kitamoriya.m@i3.gmob.jp

アンケートサイト

「ふれあい北守谷」第21号のご感想・ご意見等をお寄せください!

右のQRコードをスマートフォンのカメラで読み込むとアンケートサイトが開けます。お寄せ頂いた内容は、「ふれあい北守谷」記事の参考以外に使用いたしません。

